

■ スマートライフ・スマート産業の推進
未来技術の生活への導入に取り組むとともに、企業のDXやデジタル人材の育成などを推進します。
 (政策展開の方向性)
 自動車の自動運転の実用化に向けて取り組むとともに、空飛ぶクルマの活用可能性を検討するなど移動の利便性向上を促進します。また、ドローンフィールド北海道として、ドローンサミットの誘致や積雪寒冷条件下での利用促進に取り組むとともに、物流や防災など多様な分野での活用を促進します。デジタルを活用した社会資本整備や中小・小規模事業者のデジタル化を促進します。地域のDXをけん引するデジタル人材の育成に向けて、セミナーや学習支援などを実施するとともに、人材ネットワークの拡大に取り組みます。

| 区分 | 主な取組 | 備考 (施策Code) |
|--------------------------|--|----------------|
| ものづくり産業の振興 | <ul style="list-style-type: none"> ○セミナー等を実施し、ものづくり産業の脱炭素化やデジタル化を推進【R5：2回、R6：2回】 ○展示会の実施により、次世代自動車関連産業などへの参入を促進【R5：1回、R6：1回】 ○食品製造業者と食関連機械メーカー等のマッチングの実施し、参入促進等を支援【R5：10回、R6：11回】 ○人材育成のため、技術者向け研修会等を実施【R5：22回、R6：20回】 ○自動運転の実証試験実施に向けた相談対応等を実施し、参入促進等を支援【R6：26件、R7：4件】 ○自動運転先進事例地視察会やセミナーを開催し、理解向上を促進【視察会 R6：1回、R7：1回（12月予定）】【セミナー R6：1回、R7：1回（11月予定）】 ○道内IT企業と様々な産業とのマッチングやセミナー等のイベントを実施【R6：4回、R7：4回予定】し、販路拡大を支援するとともに、IT業界説明会【R6：札幌・東京開催、R7：札幌開催予定】及びIT企業職場見学ツアー等を実施【R6：札幌・オンライン開催、R7：札幌開催予定】することで、道内IT企業の人材確保支援を実施 | 0512 |
| 中小・小規模企業の振興 | <ul style="list-style-type: none"> ○中小・小規模事業者の生産性向上等に向けたデジタル技術導入に係る取組に対し補助【253事業者】 ○中小企業総合振興資金を活用し、中小・小規模事業者等に対する資金供給の円滑化を実施【R7.4末時点実績：432件】 | 0523 |
| デジタル・トランスフォーメーション(DX)の推進 | <ul style="list-style-type: none"> ○地域課題の解決に向け、市町村と民間企業が連携して実施するIoT実装による地域課題解決の取組に対して財政的支援を実施【R6：1団体】 ○地域課題解決に資する未来技術を持った事業者と地域課題を持つ市町村がマッチングする場として「地域課題解決型ピッチイベントUPDATE179」を開催【R6.10】、両者のマッチング機会の創出により、3件の実証が成立し、1件の実証体制を構築 ○平時と災害時をまたぐシームレスなドローンの活用について実証を行い、その結果や、明らかとなった課題をとりまとめ、ハンドブックを作成・公開【R6】 ○北海道Society5.0推進会議を開催し、次期北海道Society5.0推進計画の策定に向けて有識者から意見聴取を実施【R6、R7】 ○北海道デジタル人材育成推進協議会へ参画し、デジタル人材の育成・確保に向けた推進体制の構築・取組を促進【R6】 ○オープンデータ取組済の市町村の件数が改善【174市町村（R5）→176市町村（R6）】し、市町村のオープンデータに対する意識高揚を促進 ○ドローンの社会実装に向けた関係者間の連携強化や機運醸成を目的に、国と道の共催で「ドローンサミット」を開催。併せて、DXや未来技術を体感する場として、民間企業と連携して「北海道ミライづくりフォーラム」を開催【R6.10】 ◇未来技術（AI・遠隔医療・空飛ぶクルマ等）に関する総合相談窓口を設置し、各種相談等に対応 ◇ドローン全般に関する総合窓口を設置し、各種相談等に対応 | 0525 |

※主な取組については、令和7年度基本評価・事務事業評価調書(「○～」)、道ホームページ等(「◇～」)より引用・作成

| | | |
|----------------------|--|-------------|
| <p>建設産業の振興に向けた取組</p> | <p>○建設業サポートセンターにおける経営相談や支援セミナーの開催などにより、働き方改革の取組を推進【R7（7月時点）：経営相談3社・セミナー1回118名参加】</p> <p>○生産性の向上に繋がるデジタル技術を扱う人材の育成といった取組など、建設産業の担い手の確保・育成に資する取組に要する経費の一部を支援【R7：14団体】</p> <p>○建設産業の魅力を伝えるため、高校生を対象としたICT体験講習会【R7：5校予定】、若手建設産業就業者との意見交換会【R7：7校予定】、建設産業理解促進セミナー【R7：4校】の開催や建設業団体等と連携した建設産業ふれあい展等【R7：3回予定】の開催のほか、首都圏で開催された移住、U・Iターン等のイベント【R7：2回】への出展</p> | <p>0807</p> |
|----------------------|--|-------------|

※主な取組については、令和7年度基本評価・事務事業評価調書（「○～」）、道ホームページ等（「◇～」）より引用・作成